

弘前大学附属図書館 アカデミック・コモンズ Webツアー

令和2年度東北地区大学図書館協議会合同研修会
2021年8月31日

ようこそ アカデミック・コモンズへ

紹介ムービー

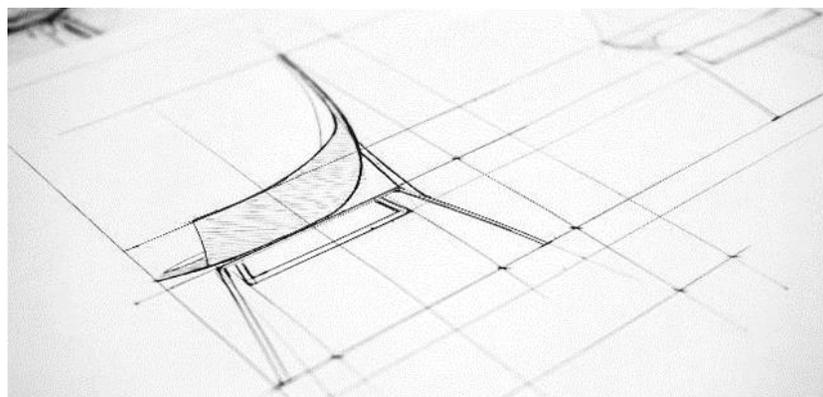
- はじめに2021年5月28日にリニューアルオープンした
附属図書館雑誌棟の紹介動画をご覧ください。



弘前大学附属図書館アカデミック・コモンズ

こちらから、ショート・ムービーをご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=Z2rGE3Y97_M



改修工事の概要

改修前の雑誌棟の様子と問題点

弘前大学附属図書館見取り図（改修前 1 階）



- 本館：1970年建設、2014年耐震改修工事を実施
閲覧室、開架式書庫（図書）
アクティブラーニングスペース
PCサテライト
事務スペース
- 雑誌棟：1984年建設 ※築37年
開架式書庫（雑誌・二次資料）
閲覧室、貴重資料保管庫、事務用書庫
業務サーバー室
弘前大学出版会倉庫

雑誌棟の問題点

最優先で解決したかった書庫の環境



老朽化

建設から30年以上経過し、老朽化による雨漏り・腐食、床や壁の劣化が進んでいた



湿気

建物の構造上、湿気がこもりがちで、資料の保存環境として好ましくない状態



空調

空調設備が不十分で、本館との寒暖差が大きく、利用にとって不便



環境改善＋図書館機能の向上

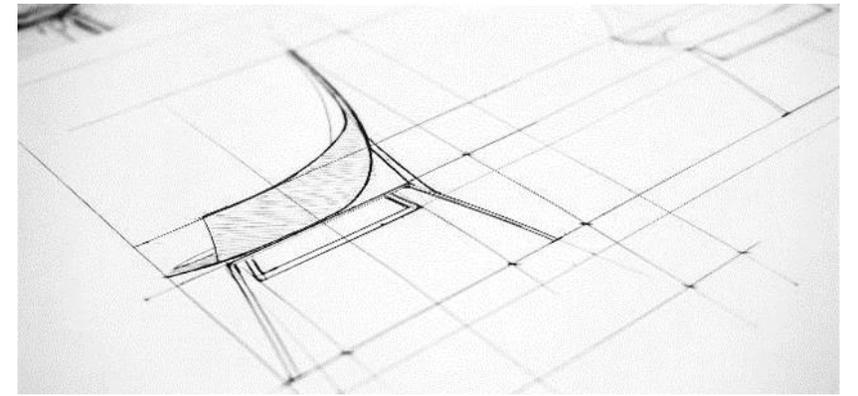
雑誌棟が抱える問題を解決するための建物改修が必要

本館のアクティブラーニングスペースが手狭になってきていることを踏まえ、書庫スペースを新たなアクティブラーニングスペースに転用し機能向上をめざす

知の交錯する場所

誰でも自由に訪れくつろぎ、アカデミックな交流が生まれる場

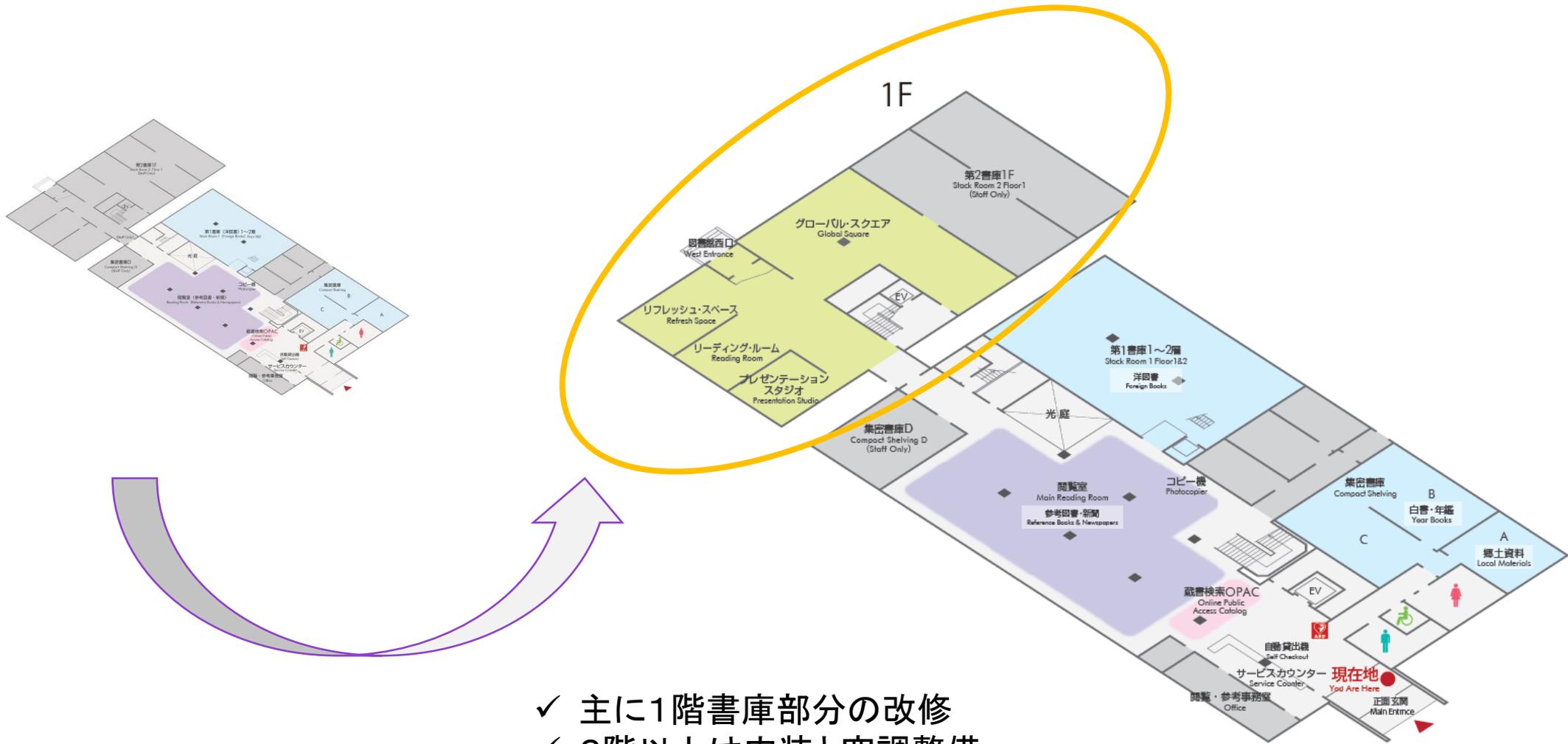
訪れた人が図書館にある資料や情報を得るだけでなく、そこに集う人々との出会いを通して様々な「知」がブレンドされ、さらに共有・発信することで新たな「知」を創造



各エリアの紹介

目指したものと経過観察記録

弘前大学附属図書館見取り図 (Before/After)



- ✓ 主に1階書庫部分の改修
- ✓ 2階以上は内装と空調整備

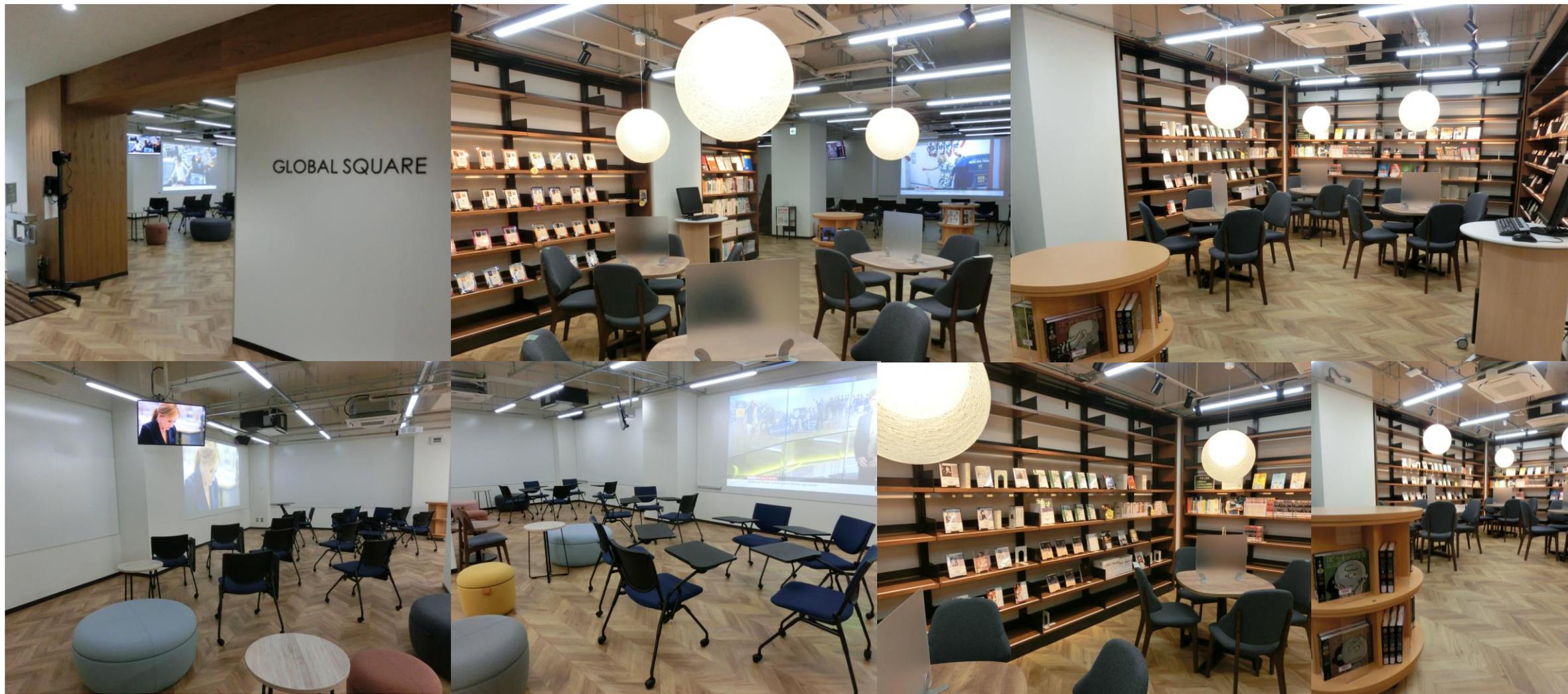
- 壁面ホワイトボードの大画面にBBCワールドニュースを常時放映。図書館で所蔵する映画やドキュメンタリーなども定期的に上映。
- 用途に応じてフレキシブルに活用でき、ポスターセッション、ワークショップ、イベント、講演会などの実施が可能。
- 大容量の壁面書架に外国語学習用の図書やDVDを配架し、目で見て耳で聴き会話をしながらの学習できる。



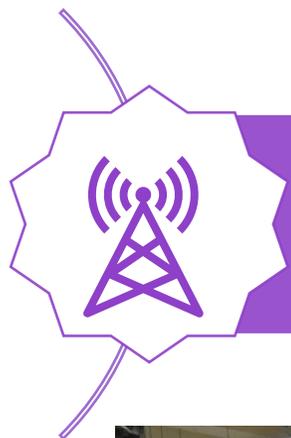
グローバル・スクエア

シアター機能を備えたアクティブラーニングスペース

グローバル・スクエア



グローバル・スクエア



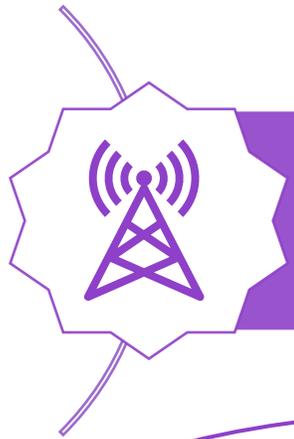
最初は「おっかなびっくり」

- 誰も座っていない“(”“-”-)” BBC見る人じゃないと座ってはいけない雰囲気醸し出してる？
- 椅子と照明の実験で徐々に活気にあふれる



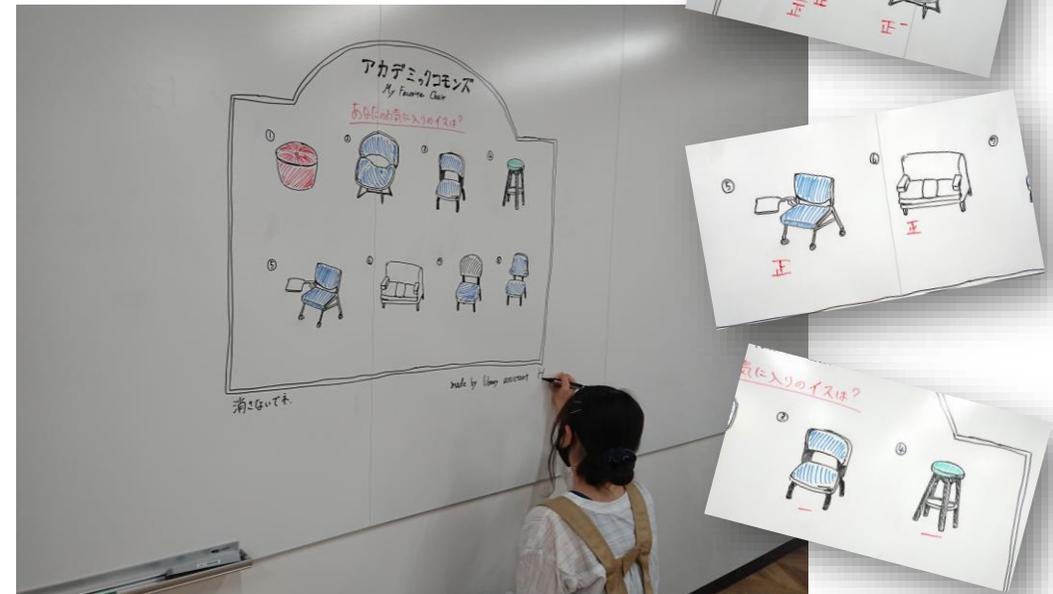
✓ 椅子をランダムに配置し、映画上映時以外は照明を明るめに設定

グローバル・スクエア



この壁、ホワイトボードだって気づいてる？

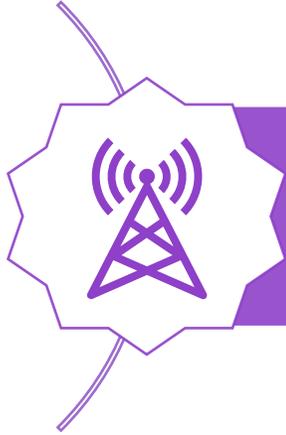
- 図書館サポーターによるホワイトボードアートでちょっとしたコミュニケーション
- サークルの打ち合わせなどに使われはじめる。壁一面でひたすら計算している人も発見！



✓ 絵が得意な図書館サポーターによるデモンストレーション

弘前大学附属図書館アカデミック・コモンズWebツアー

グローバル・スクエア



😊「グループワークできる！」

- コロナ対応で閲覧席を間引きした分、既存のアクティブラーニングスペースも1人学習用に転用中
- グループワークする場所がない学生たちが、「話せる」「作業できる」利点を生かして集合



既存のアクティブラーニングエリア
(本館2階・3階)



グループワークができるグローバル・スクエア

- 講義動画や授業教材等のコンテンツ作成、発表のリハーサル、プレゼンテーションの録画・同時中継などが可能。
- スタジオで利用できる機器・設備

液晶プロジェクター（天吊）、電動スクリーン、壁面ホワイトボード、電子黒板、Webカメラ、書画カメラ、ビデオカメラ、ワイヤレスマイク&ポータブルスピーカー、パソコン、三脚、iPadスタンド 等



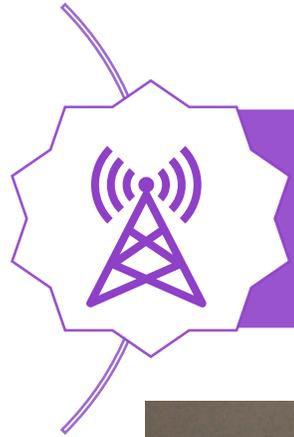
プレゼンテーション・スタジオ

録画機能・設備を備えたスタジオ（予約制）

プレゼンテーション・スタジオ



プレゼンテーション・スタジオ



☹️「様子が丸見えなんで……」

- 正面の電動スクリーンではなく電子黒板を使う人が多数
- 「あえて」のガラス張りのはずが、想定外のご意見あり



「見ること」「見られること」
でお互いに刺激となり
切磋琢磨し……
という「しかけ」



……皆さん控えめ？

- 小説・文芸書、弘大図書館で人気のビジネス関連書籍などを配架。リラックスしながらの読書に最適な空間。
- 壁面書架をバックにメディア向けの取材場所としても利用が可能。



リーディング・ルーム

ゆったりとしたソファや個性的なチェアを配置した読書空間

リーディング・ルーム



リーディング・ルーム



え？そこで勉強？

- ローテーブルの上でノートを書いたりパソコン作業したり
- 図書館としては想定外な利用だった



閲覧室のキャレルデスクでは勉強をガッツリ
ここではゆったりとソファにもたれかかって読書を



と、思っていたのは私たちだけ？

リーディング・ルーム



くつろぎすぎ注意

- 心地よすぎてソファでうたた寝する人続出？
- 家じゃないんだけどな。。。→自由すぎる使われ方に、職員はあたふた(;▽;)



- 弘大図書館で初めてできた飲食可能なエリア。
- 汁物や匂いの強いものでなければ、食事を持ち込んで休憩することが可能。



リフレッシュ・スペース

飲食可能な休憩場所

リフレッシュ・スペース

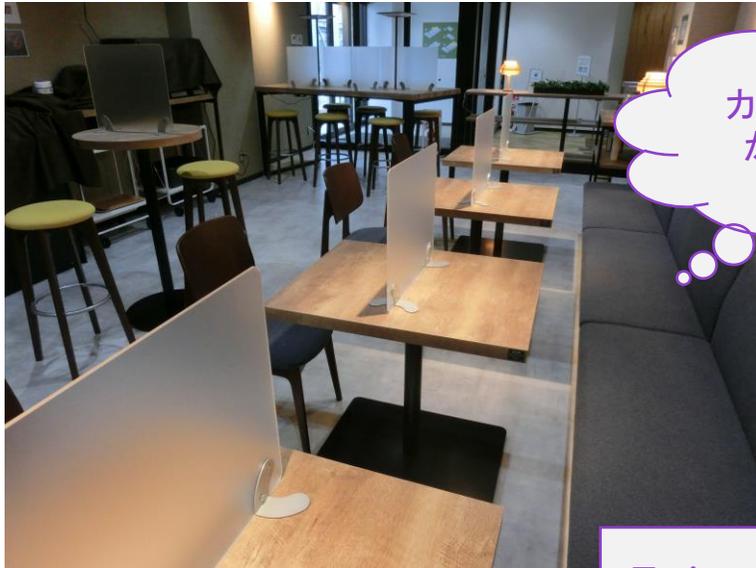


リフレッシュ・スペース



オープン当初は人気すぎて密になりがち

- やや薄暗い雰囲気なのに好んで長時間勉強している人も多数。
- 本当に休憩したい人が休憩できない→ゆずりあいを呼びかけ



カフェっぽいスタイル
がやはりお好み？

Twitterで、休憩する学生さんへの
エールと共によびかけ



- 全席、コンセントとLEDタスクライト完備
- 幅120cmのワークテーブルで雑多になりがちなパソコン作業も楽にこなせる。
- 「静かに集中できるエリア」をコンセプトとし、他の閲覧席と差別化。



2階閲覧室

広めのワークテーブルを備えた1人学習用の閲覧室

2階閲覧室 (Before/After)



80cm幅のキャレルデスク



120cm幅のワークデスク (タスクライト&コンセント付)

2階閲覧室



ゾーニングの成功

- ほぼ座席のみのスペースで人の出入りや動きがあまり気にならない
- 1階のアカデミック・コモンズ(わいわい・ガヤガヤ)と住み分け



- 改修前は非常口（1階部分はStaff Only）として利用していた正面玄関と反対側のドアを、改修工事を機に自動ドアにし利用者用の出入口に。
- 入退館システムを新たに設置。
- 正面まで回らなくても図書館に入館できるようになった。



西側出入口

正面とは反対側の教育学部側に面した出入口

西側出入口 (Before/After)

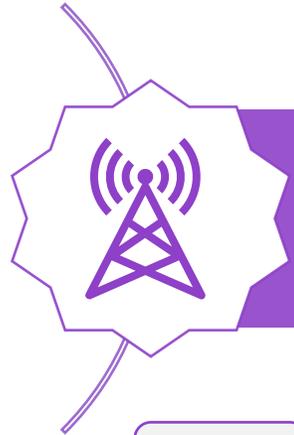


Staff Only (非常口としてのみ利用)



新たに自動ドアを設置

西側出入口



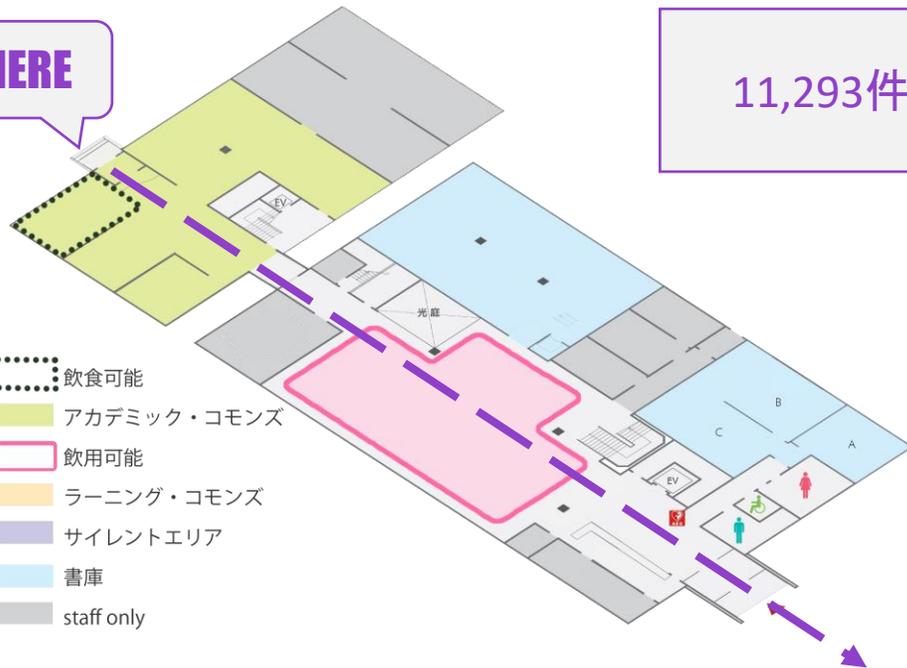
実は、最も反響が大きかった

- リニューアル直後、Twitterでの反響が最も高かった (;^_^A
- 通り抜け大歓迎！

HERE

11,293件のインプレッション

- ⋯ 飲食可能
- アカデミック・commons
- 飲用可能
- ラーニング・commons
- サイレントエリア
- 書庫
- staff only



アナリティクス ホーム ツイート 詳細

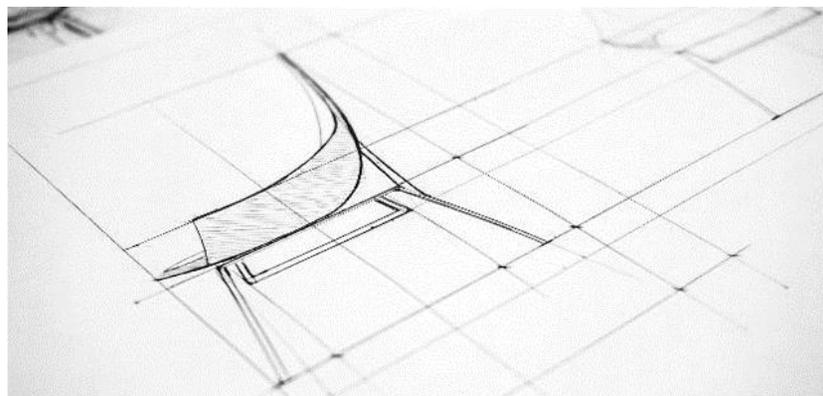
May 2021 • 31日間

ツイートの概要

トップツイート 11,293件のインプレッションを獲得しました

教育学部側からも入館・退館できるようになりました。(平日8:30~18:00) 出入口のガラスがピカピカなので、写真には教育学部の校舎が思い切り映り込んでいます。
pic.twitter.com/vrcSjxwobf

10 80



強い味方

図書館サポーターの存在

図書館サポーターの学生が、みなさんの図書館利用をお手伝いします。



「本が見つからない」、「文献の探し方が分からない」など、図書館利用について困ったら気軽に相談してくださいね♪

月曜日～金曜日

10:00～12:00

14:00～16:00

アカデミック・commons内のサポーターデスクに居るか館内を巡回しています。



授業のためサポーターがいない日もありますので、ご不明な点はカウンターのス タッフにもお声がけください。

図書館サポーター

コロナ禍での学生支援として学内アルバイト事業で採用



利用案内

事前研修（16時間）
専用のサポーターデスク



広報物の作成

BBCタイムテーブル
栞づくり
ブログ執筆



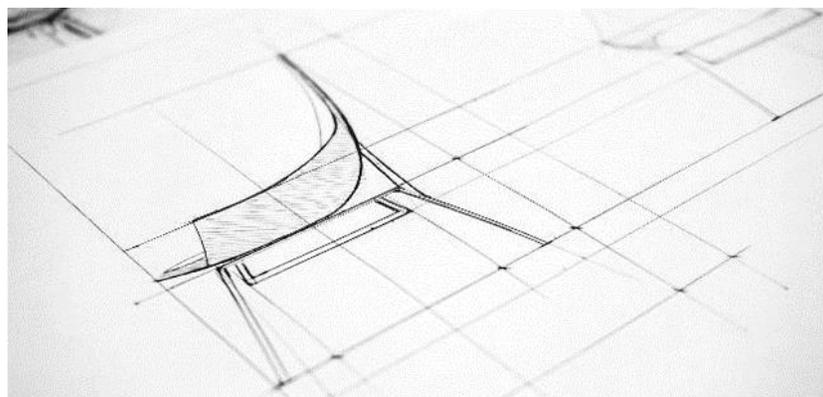
企画展示・イベント

サポーター展示棚
企画展示のPOP作成
図書館福袋



職員との意見交換

利用者モニター
学生の生の声



今後の展開

ここからスタート

- ✓ 図書館の意図していることが、学生にそのまま受け入れられているとは限らない
- ✓ ひとりよがりにならないで、観察を続ける
- ✓ 観察の結果、何が最善かを模索するため、検証の手をとめない
- ✓ 検証結果まで見届ける
- ✓ 常にバージョンアップして作り上げていく運営



観察と検証

図書館は完成しない

 Hirosaki University Library

Thank you !

 弘前大学附属図書館
資料管理グループ 主任 須田久美子

 0172-39-3157

 jm3157@hirosaki-u.ac.jp

